

新燃岳噴火に伴う大きな空振に対する防災注意事項について

平成23年2月2日

鹿児島地方気象台

(留意事項)

○しばらくはこの規模の爆発が繰り返し発生する可能性がある。火口から4km以内では大きな噴石の飛散のおそれがあるので、規制区域内には立ち入らないようにしてほしい。

○今後も、爆発による大きな空振が考えられるので、できるだけ窓に近づかない。窓ガラスにガムテープを貼る。カーテンや雨戸を閉めたりしてガラスの飛散を抑えるなど、できることを行う。

○火山活動が活発な時はできるだけ外出しない。上空の風で小さな噴石が流されてくる可能性もあるので、外出する場合はヘルメットや防災ずきんをかぶって身を守る。

○新燃岳の上空の風について、災害時支援資料及び鹿児島地方気象台ホームページでお知らせしているので参考にしていきたい。